



©Room to Read

〔Room to Read プロジェクト概要〕

グッドラック・コーポレーションの支援内容・取り組み

- ・識字教育プログラムの一環として図書館・図書室の設置を目指します
- ・私たちがお手伝いさせて頂いた結婚式 1組あたり3ドルを寄付させていただきます

グッドラック・コーポレーションでは教育を受けられない多くの人々に対して“学ぶ”機会を提供していきたいと考え、“国際 NGO「Room to Read(ルーム・トゥ・リード)」”とパートナーとなり、発展途上国に図書館「GOOD LUCK LIBRARY」を作るため、まずは 2 年間(2016-2017 年)の支援で一つの図書館の設置を目指しました。1 組 1 組の結婚式から得たそれぞれの利益の中から寄付としてその資金に充当していくため、結婚式を挙げれば発展途上国への支援ができる仕組みです。

今後も文字の読み書きの機会を創りだすため、一つでも多くの「GOOD LUCK LIBRARY」を寄贈できるよう取り組んでいきます。

Room to Readプロジェクトにおける 2 年間の成果

カンボジアの小学校へ図書館「GOOD LUCK LIBRARY」を寄贈

ルーム・トゥ・リードとは

ミッション

「子どもの教育が世界を変える」を信念に、ジョン・ウッド氏により 2000 年に創設された国際的な NGO 団体。読み書きの能力の育成と教育における男女格差の是正に焦点をあて、開発途上国に住む何百万・何千万の子供たちの人生を可能性に満ちたものに変えていきます。

チャレンジ

ユネスコの推計によれば、世界には読み書きできない人たちが 7 億 8,100 万人。そのうち、2/3 は女性で、2 億 5,000 万人が子ども。小学校に行くことができない子どもは 6,100 万人。日常生活に必要な文字の読み書きができないことで得られる情報も不足し、書面での意思表示ができずに社会的な地位も大幅に制約されてしまう。教育の欠如は、貧困の連鎖を生み出します。

これまでの成果

2020 年までに 1500 万人の子ども達に教育を届けるという目標を掲げ、開発途上国へ教育という生涯の贈りものをおくるために教育プログラムを展開。これまでにルーム・トゥ・リードではアジア、アフリカの現地コミュニティ、NGO、政府と協力し、識字教育プログラム(学校や図書館の建設、現地語書籍の出版・寄贈)と女子教育プログラムを通じ、これ 1,160 万人の子どもたちをサポート。

GOOD LUCK LIBRARYの所在地



〔学校概要〕

場 所：カンボジア
カンボンチャム州トントララク村
学 校：Torng Tralach小学校内に設置
生徒数：男子72名、女子78名（合計150名）
※学級／1 年～ 6 年
教師数：4 名
カンボンチャム州はカンボジアで 4 番目に人口が多い州。約 100 万人が暮らし、その内の 51％は国が定める貧困ライン以下の生活。村人の大部分は農業に従事し、乾期には仕事を求め移住を伴う季節労働を余儀なくされる状況で継続的な教育の障害に影響しているのが現状。

〔GOOD LUCK LIBRARY 現地視察報告〕

2017/11/28 in CAMBODIA

私たちが2年間かけて取り組んでいたプロジェクトがようやくカタチになり、カンボジアへ現地視察に向いました
首都プノンペンから車で1時間半。凸凹の道中を走り続け、農村地帯の村にある小学校を訪問してきました



1：小学校へ到着するとたくさん子どもたちが溢れる笑顔でお出迎え。可愛い歌声に包まれた、感動的な花道に心がふるえた瞬間。／ 2：2 年生のクラスに授業参加。クメール語と一緒に学び、絵のような複雑な文字、26 ある母音で発音の難しさをに直面。子どもたちにクメール語を教えてください。／ 3：年に 2、3 回開催される、子どもたちを中心に地域コミュニティの大人も交えた読み聞かせの会。本を読む機会ができたことで大勢の前で堂々と本を読む子どもたち。立派な姿に未来への可能性を感じた。／ 4：社内スタッフから集まった寄贈本を大きなトランクにつめて現地の子どもたちへお届け。初めて見る日本の本に子どもたちは興味深々。寄贈本を見て、雪を初めて知った子どもたち。本を読むことで広い世界を知るきっかけにつながると実感。／ 5：教室のすぐ隣に作られた図書館「GOOD LUCK LIBRARY」を訪問。トレーニングを受けた識字指導ができる教員が管理し、書籍のレベル付けなど子どもに優しい環境づくりや工夫がされていて期待と夢が膨らむ。／ 6：図書館ではクメール語の本を子どもたちに紹介してもらい。本を読む子どもたちから溢れる情熱が伝わってきた。



©Room to Read

ARLUIS GIFT BOOKS を届けてきました

- 7: 寄贈本を紹介。飛び出す絵本は珍しさもあり、大人気。
- 8: スタッフの皆から集まった寄贈本は 61 冊！たくさんの夢をのせた贈りものが子どもたちの未来に繋がり、可能性が広がることを願って…。
- 9: この本のテーマは「絶対に仲間を裏切らない」こと。いま隣にいる友達を大切にする気持ちを忘れないようにとメッセージを伝え、真剣に顔き本を受け取ってくれた。子どもたちの強い絆を信じて。